

げんなねんき
オシラサマ (元和年紀)

指定種別：市指定文化財

指定日：昭和53年11月28日

所在地：個人蔵

制作年：元和10(1624)年

寸法：頭上冠

長さ 31.6 cm

胴径上 2.0 cm

胴径中 2.4 cm

胴径下 1.5 cm

頭上髪結

長さ 31.6 cm

胴径上 2.0 cm

胴径中 2.8 cm

胴径下 1.5 cm



オシラサマは、東北地方に古くからある民間信仰で、所有する佐々木家では養蚕、目、漁業の神様として信仰しています。

縁日は10月24日で、座敷にかざり、ごちそうを供え、近所親類の人達もお参りをします。その日は新しい衣装を頭部から1枚重ね着にするので、下の布ほど古く、縁日を俗に御日(ゴヒ)といい、前主人の命日で昔から主人の逝去によって変わる慣わしがあります。

このオシラサマの胴体に結束している和紙には元和10(1624)年の文字があり、釜石市で2番目に古く、箱崎白浜地区の民俗資料として重要なものです。